

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、また医療の進歩に寄与するべく絶えず検査領域の拡大に努めておりますが、このたび、下記項目の検査受託を開始することになりました。

取り急ぎご案内させていただきますので、ご利用のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

- エベロリムス 項目コード：5989
- ミコフェノール酸 項目コード：5991

受託開始日

平成26年8月1日（金）受付分より新規受託開始

※ 詳細については、裏面をご参照下さい。

保健科学グループ



株式会社 保健科学研究所

本社	横浜市保土ヶ谷区神戸町 106	TEL 045-333-1661
仙台支社	仙台市宮城野区扇町 1-1-6	TEL 022-236-9345
中部支社	名古屋市西区則武新町 2-20-17	TEL 052-582-3201
大阪支社	豊中市原田中 1-2-3	TEL 06-6843-5622
福岡支社	福岡市博多区山王 2-14-34	TEL 092-452-0851

新潟臨床検査センター

保健科学東日本

日本ノーバメディカル研究所

いかがく

組織科学研究所

ケーアイエー細胞病理研究所

カスタムメディカル研究所

遠州予防医学研究所

日本厚生団衛生科学研究所

湘南医化学検査センター

小田原衛検

相模医研

東部メディカルセンター

新規受託項目

項目コード	検査項目	検体必要量 (mL)	容器保存方法	検査方法	基準値	所要日数	実施料判断料	備考 (薬剤名等)
5989	エベロリムス (免疫抑制剤)	全血 1.0	E-1 冷蔵	ラテックス凝集比濁法	免疫抑制剤としてシクロスポリンと併用した場合のTrough 3~8 (ng/mL)	4~7日	※	サーティカン *1
5991	ミコフェノール酸 (免疫抑制剤)	血漿 0.5	E-4 ↓ G 冷蔵	EIA法	(μg/mL)	4~8日	※	セルセプト *4

検査場所: LSIメディエンス(*1)、エスアールエル(*4)

※ 特定薬剤治療管理料

特定薬剤治療管理料を算定できる免疫抑制剤とは、シクロスポリン、タクロリムス水和物、エベロリムス及びミコフェノール酸モフェチルをいう。

【エベロリムス】

エベロリムス(商品名:サーティカン)は、臓器移植時の免疫抑制剤として米国、EU諸国など世界90カ国以上で承認されており、また、日本国内においては2007年に心移植、2011年に腎移植における免疫抑制剤として承認されています。

シクロスポリンや副腎皮質ホルモン剤と併用することにより相乗効果が認められておりますが、本剤の投与に当たっては薬剤相互作用の影響があるため、各々の血中薬物濃度の管理が重要になります。

本剤の血中トラフ濃度が3ng/mL以上の患者では、3ng/mL未満の患者に比べて急性拒絶反応の発現率が低いことが認められ、また、推奨される治療濃度の上限は8ng/mLとされております。

【ミコフェノール酸】

ミコフェノール酸モフェチル(商品名:セルセプト)は、腎臓、心臓、膵臓、肺、肝臓移植における免疫抑制剤として承認されています。

プロドラッグであり、投与されて生体内に入ると速やかにミコフェノール酸に分解され免疫抑制作用を発揮します。

ミコフェノール酸モフェチルは、一般的に作用機序や副作用の異なる薬剤と組み合わせて用いられることが多く、その相互作用によって腸管循環が阻害され、ミコフェノール酸の血中濃度が低下する場合があります。

移植後の急性拒絶反応を予防するためには、AUC(血中濃度-時間曲線下面積)などで管理することが重要と考えられます。

▼ 参考文献

福嶋教偉: 今日の移植 19(2): 153~162, 2006. (エベロリムス)

Kovarik JM, et. al. : J. Heart Lung Transplant. 22(10): 1117~25, 2003. (エベロリムス)

細坪 秀夫, 他: 今日の移植 14(4): 485~491, 2001. (ミコフェノール酸)